

# いかに良い映画をつくり 成功させるか

～独立プロダクションの映画製作と普及活動をめぐる討論会～

私たち日本映画復興会議は、日本映画の文化的・産業的復興と民主的な再生をめざして活動を進めています。昨年<sup>の</sup>全国集会では、映画産業の直面する産業的・文化的危機をめぐり、製作・配給・上映それぞれの立場からの見方を聞きました。そこで提起されたさまざまな問題は、解決に向かうどころか、ますます深刻さを増しつつあります。

そのなかで、独立プロダクションが映画をつくり、その配給・普及を成功させることが難しくなっています。日本の映画産業が抱える構造的な問題もありますが、かつてのような製作、配給・普及、上映・鑑賞の三者が手をたずさえて運動をつくり、成功させてきた仕組みが崩れていることに重大な危機の源があるのではないのでしょうか。この状況を克服し、良い映画づくりを促進する流れを、いかに生み出すことができるか。立場の違う者みんなが集まり、大いに議論を闘わせ、展望を開こうではありませんか。

日時 2014年 **5月24日** (土) 10:00 ～ 16:00  
9:30 開場。途中、昼休みをはさみます

会場 **NHK 青山荘 2階 銀杏** (東京メトロ・表参道駅 A5 出口より徒歩 1 分)  
東京都港区南青山 5-2-20 ☎ (03) 3400-3111

## ●同日開催 **日本映画復興賞贈呈式&祝賀会**

日時 2014年 **5月24日** (土) 16:30 ～ 19:00

会場 **NHK 青山荘 2階 銀杏**

◆第31回 (2013年度) 日本映画復興賞受賞者

日本映画復興賞

- ・映画『少年H』の降旗康男監督はじめスタッフ一同
- ・映画『標的の村』の三上智恵監督
- ・映画『ひまわり 沖縄は忘れないあの日の空』の及川善弘監督はじめスタッフ一同

日本映画復興奨励賞

- ・映画『遺体 明日への十日間』の君塚良一監督はじめスタッフ一同
- ・映画『渡されたバトン さよなら原発』の池田博穂監督はじめスタッフ一同
- ・映画『約束 名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯』の齊藤潤一監督はじめスタッフ一同
- ・映画『原爆症認定集団訴訟の記録 おりづる』の有原誠治監督
- ・映画『食卓の肖像』の金子サトシ監督

日本映画復興会議

<http://nefk.net/>

東京都文京区本郷 2-12-9-301 映演労連気付

お問合せ 080-5462-2389 (井上) / Email [jimu@nefk.net](mailto:jimu@nefk.net)

参加費

全国集会 1,000 円

(討議資料代込み、昼食代は含みません)

贈呈式&祝賀会 4,000 円

